高円宮杯JFAU-18サッカーリーグ2023福島　大会実施要項

1　趣　　旨　　ユース(U-18)年代の選手に対し、長期にわたるランク分けされたリーグ戦を通して、より一層のサッカー技術の向上と健全な心身の育成、そしてチーム強化を目的とし、第2種委員会全加盟チームが参加できる最高の大会を目指して本大会を実施する。

2　名　　称　　高円宮杯JFAU-18サッカーリーグ2023福島

3　主　　催　　一般財団法人福島県サッカー協会

4　共　　催　　福島民友新聞社　　読売新聞東京本社福島支局　　株式会社福島中央テレビ

5　主　　管　　高円宮杯JFAU-18サッカーリーグ福島 実行委員会　　(一財)福島県サッカー協会2種委員会

6　後　　援　　福島県　　福島県教育委員会　　公益財団法人福島県スポーツ協会　　スポーツニッポン新聞社福島支局

7　協　　賛　　株式会社モルテン　　株式会社ミカサ　　大塚製薬株式会社

8　期　　間　　2023年4月1日～9月30日
＊詳細については、別日程表参照

9　会　　場　　参加チームのグラウンド及び県内公共施設(別紙参照)

10　参加資格　　1) (公財)日本サッカー協会第2種登録した加盟チームもしくは準加盟チームであること。
2) F1リーグ及びF2リーグには合同チームの参加を認めない。
3) 各チームの登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。
ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、(公財)日本サッカー協会WEBシステム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
※年度初めの新高校1年生については選手証が発行されるまでの期間はそれに代わる証明書を携行すること。
※入学式前の新1年生の登録や出場については、高体連チームは高体連の規約に従うものとする。
※第3種登録選手であっても、同一クラブ登録をしている場合は参加できる。
※複数チーム間の選手の移動は以下の通りとする。
①ﾌﾟﾚﾐｱﾘｰｸﾞ及びﾌﾟﾘﾝｽﾘｰｸﾞ及びFリーグ所属チームがｾｶﾝﾄﾞ(ｻｰﾄﾞ)チームをFリーグに参加させている場合、ブロック選手以外の選手は直下のリーグ・チーム(F1またはF2またはF3リーグ)への出場は可能とする。ﾌﾟﾚﾐｱﾘｰｸﾞまたはﾌﾟﾘﾝｽﾘｰｸﾞのブロック選手以外の選手はFリーグに重複登録をすることができる。
②上位リーグに登録する選手のうち、第1節は第1GK1名を含む13名のブロック選手をチームで任意に選出する。それ以外の選手は下位リーグに出場を認める。上位リーグの第2節以降は、出場時間上位13名のフィールドプレーヤーがブロックされる。第1GKはチームが1名選出する。
※GKは、上位リーグでの追加指定登録選手に限り、上位リーグに出場しても下位リーグの出場を認める。
下位チームの上位リーグへのﾌﾟﾚｰｵﾌ・参入戦出場資格もこれに準ずる。
4) 試合に登録することのできる外国籍選手については、登録は4名以内とし、常時出場は2名以内とする。
5) 全国高等学校体育連盟加盟チームに関しては2003年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、同一学年での高円宮杯U-18ｻｯｶｰﾘｰｸﾞへの出場は1回限りとする。なお、上記出場とは大会エントリーではなく試合出場を指す。
(全国高等学校体育連盟主催大会の規定に準ずる。)

11　参加チーム　　1) 参加チーム数は次の通りとする。(前年度の所属及び本リーグの規約による順位)
(1) F1リーグ　(10チーム)
学法石川高校(2位)　福島工業校(3位)　聖光学院高校(4位)　いわき湯本高校(5位)　郡山高校(6位)
福島東高校(7位)　帝京安積高校ｾｶﾝﾄﾞ(8位)　ふたば未来学園高校(9位)　いわきFCU-18(F2・1位)　尚志高校ｻｰﾄﾞ(F2・2位)
(2) F2リーグ　(16チーム)
郡山商業高校(F1・10位)　学法石川高校ｾｶﾝﾄﾞ(3位)　聖光学院高校ｾｶﾝﾄﾞ(4位)　帝京安積高校ｻｰﾄﾞ(5位)　相馬高校(6位)
白河高校(7位)　いわき光洋高校(8位)　磐城高校(9位)　東日大昌平高校(参入戦)　いわきFCU-18ｾｶﾝﾄﾞ(参入戦)
福島成蹊高校(参入戦)　福島ユナイテッドFCU-18(参入戦)　須賀川創英館高校(参入戦)　ふたば未来学園高校ｾｶﾝﾄﾞ(参入戦)
日大東北高校(参入戦)　安積高校(参入戦)
2) 新たに参加するチームは、F3リーグからの参加とする。

12　大会方式　　1) F1リーグは2回戦総当たり、F2リーグは1回戦総当たりのリーグ戦方式とする。
2) 順位の決定は勝点制とし、以下のような順で決定する。
①勝点(勝3点・分1点・負0点)　②得失点差　③総得点　④当該チーム間の対戦成績(イ.勝点　ロ.得失点差　ハ.総得点数)　⑤抽選
①～④で順位が決定しない場合、⑤の抽選方法はくじ引きとし、抽選順は予備抽選で決め、その後、本抽選を行う。
3) リーグ成立条件と順位決定については以下の通りとする。
①リーグの成立条件は、1回戦総当たりが開催された場合とする。(F2は8試合以上)
②1回戦総当たりした上で、全チームの消化試合数が同じ場合は、リーグ終了時の勝ち点で順位を決定する。
③1回戦総当たりした上で、リーグ終了までに1試合以上不成立試合(中止)があった場合は不可抗力とし、試合数をカウントせずに順位は勝ち点平均で決定する。
※コロナ禍による理由で試合が出来ず、未消化の試合が最終的に出たチームへは、懲罰規定は適用しない。
4) 複数チームにおいて、上位リーグのチームが降格して直下のリーグで重複した場合、下位リーグのチームは勝点にかかわらず当該リーグの順位を最下位とし、自動降格となる。

13　試合方式　1）（規則）競技規則は、現行の(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」に従う。
2）（時間）試合時間はF1リーグ90分、F2リーグ80分とする。ハーフタイムのインターバルはF1リーグ15分間、F2リーグ10分間とする。
3）（交代）選手交代は各試合5名までとする。
4）（退場による出場停止）本リーグにおいて退場を命じられた選手は、本リーグの次の1試合に出場できない。それ以降の処置については規律委員会で決定する。退場による出場停止処分の消化については、異なるリーグでの出場停止処分の消化を認めない。但し、本リーグ戦の終了によって残存した出場停止処分については、順次、次の公式戦に適用される。また、連盟大会で退場を命じられ敗退が決定し出場停止が未消化の場合、直近の公式戦が本リーグの場合は適用される。種別を越えて持ち越す可能性もある。
5）（累積警告による出場停止）本リーグ中に警告を3回受けた選手は、本リーグの次の1試合に出場できない。さらに3回警告を受けた選手は、次の本リーグ2試合に出場できない。本リーグの試合にて消化するものとする。
6）(ミーティング）試合開始70分前に、マッチコーディネーションミーティング（主管、審判、試合チーム）を本部にて行う。双方チームの代表者は、正・副のユニフォーム、メンバー表（4部）、警告退場リスト、選手証を持参すること。

14　表　　彰　1）F1・F2リーグは第3位まで表彰する。
2）F1・F2リーグは最優秀選手と得点王を選考し表彰する。

15　入　　替　1）2024PM/PL出場枠4チームの場合（2023より＋1）
＜PM・PLの3チームが残留し、F1の1位が参入戦で勝ちPLへ昇格＞
①F1の10位はF2へ自動降格する。F2の1～2位がF1に自動昇格する。
②F2の14～16位はF3へ自動降格する。F3より4チームが昇格する。
2）2024PM/PL出場枠3チームの場合（2023より±0）
＜PLの2チームが残留し、F1の1位が参入戦で負けF1に残留＞
＜PLの1チームが降格し、F1の1位が参入戦で勝ちPLへ昇格＞
①F1の9・10位はF2へ自動降格する。F2の1・2位がF1に自動昇格する。
②F2の13～16位はF3へ自動降格する。F3から4チームが昇格する。
3）2024PM/PL出場枠2チームの場合（2023より－1）
＜PLの1チームが降格し、F1の1位が参入戦で負けF1に残留＞
＜PLの2チームが降格し、F1の1位が参入戦で勝ちPLへ昇格＞
①F1の9・10位はF2へ自動降格する。F2の1位がF1に自動昇格する。
②F2の13～16位はF3へ自動降格する。F3から3チームが昇格する。
4）2024PM/PL出場枠1チームの場合（2023より-2）
＜PLの2チームが降格し、F1の1位が参入戦で負けF1に残留＞
①F1の8～10位はF2へ自動降格する。F2の1位がF1に自動昇格する。
②F2の13～16位はF3へ自動降格する。F3から2チームが昇格する。

16　参　加　料　　実行委員会の指定する口座に期日まで振り込む。F1リーグは75，000円、F2リーグは65，000円とする。

17　参加申込　1）所定の用紙で大会申し込みを行う。その際、第1節のブロック選手を指定した出場時間一覧も提出する。申込締切は2023年3月24日（金）とし、13人ブロックの適用開始時期も同様とする。
2）申込方法　メールにて提出する。
提出先：Fリーグ実行委員会記録担当（F1：佐藤　喜平（福島工業）F2：佐原　明良（いわき光洋））

18　開　会　式　1）今年度は、開会式は行わない。
2）代表者会議は、3月31日（金）15時～Jヴィレッジで行う。

19　閉　会　式　　未定

20　そ　の　他　1）選手の用具
①本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
②正・副の2色については明確に異なる色とする。
③主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており、判別しがたいと判断したときは、両チームの立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
④前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することが出来る。
2）背番号等は1～25の通し番号とし、新たに登録された選手は、登録変更された選手の番号を使うことができる。
3）本リーグに参加するチームは帯同審判員を保有すること。ユース審判の資格取得及び育成を図ること。特に考慮すべき事情がなく、主管及び審判を行わなかった場合は当該節の勝点3を減ずる。
4）参加資格など大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。下位リーグに対する違反については、上位リーグに所属するチームに対して当該節の勝点3を減ずる。違反が意図的かつ悪質な場合、同チームが関係する全ての試合結果を抹消する。それ以降の処置については規律委員会で決定する。
5）リーグ途中で参加を継続できなくなった場合は、同チームが関係する全ての試合結果を抹消する。尚、そのチームに対する処置は規律委員会で決定する。
6）本リーグに規定されていない事項については、本リーグ実行委員会において協議の上、決定する。
7）本リーグの上位1チームは、高円宮杯JFAU-18サッカープリンスリーグ2023東北参入戦への出場資格を獲得する。尚、チーム事情により参入戦の出場資格を辞退した場合は、本リーグ2位のチームに権利が移行される。